

文芸教室

秋の増刊号

貝がら川柳社

炎天の中家族を思い仕事する
 炎天に迷い重なり事故寸前
 炎天下ジリジリ僕の生きてる日
 炎天下夏を惜しんで蝉しぐれ
 次の手待つ棋士が扇子とたわむれる
 炎天の自然発火で燃えさかる
 仲良しと昔習うた舞扇

上野 初音
 西尾 善春
 小松 彰一
 遠藤美朝子
 山本 静香
 炭谷 良子
 橋田明日香

富来俳壇

吹奏楽指揮のアクション星涼し
 お見舞いの鯛は夕餉の船盛り
 海藻のさみどり匂ふ夏夕餉
 夕暮れにひぐらしの声しみわたる
 新習慣ペットボトルの日向水

川田まさこ
 新澤 和子
 小島 史子
 玉川由美子
 よしへひてふ

「門」土筆の会

風鈴や家系図広げ三世代
 口一杯頬張る里の新米かな
 大早一雨浴びて小花咲く
 短命やひと夜きらめく女王花
 酷暑続く生き方不明の眼鏡かな

安田紀美恵
 高岩 満
 屋敷 香陽
 藤川 増野
 前川美代子

志賀歌会

梅雨晴れ間白と黄色の蝶の舞う
 午後の焔で青空浴びて
 耳澄まし家の巡りの草樹降る
 止まない雨に刻長く思へり
 糸とんぼ歩みについて来たりしが
 草にとまりぬあ瑠璃色の愛し
 タイタニック「ここに旅して来ないで」と
 言ってる気がする沈んだたましい

山瑞千代子
 田端 正敏
 吉本 與彦
 浜崎みのり

来し方の経歴などにかかわらず
 ため口で話せるリハビリ仲間
 珈琲にミルク注げば渦巻きぬ
 幸せ度いま二重丸かも
 わが生の先を見せずもらい受けし

泉 広栄
 安中加奈子

子猫二匹がすすくすすく育つ
 チツチツとすすき透る声聴く朝餉時
 庭の菜箱に四十雀生れしか
 うぐいすが朝から晩までホーホケキョ
 一人住まいは賑やかなりて
 この里の水のゆたかなれば
 紙漉きの栗山紙の歴史残れり
 九十三誕生日間近ひたすらに
 日々を感謝に生きたく思ふ

福島 信子
 岩上 久枝
 松本 正子
 芳岡 典子
 吉崎てい子

令和6年 志賀町二十歳のつどい

20歳の門出を祝い、大人としての自覚を促す機会として「二十歳のつどい」を開催します。

- 日時 令和6年 1月7日(日) 11:00～
- 場所 志賀町文化ホール
- 対象 町内在住または出身の人で、今年度20歳を迎える人(生年月日が平成15年4月2日から平成16年4月1日までの人)

※10月下旬に案内を発送します。対象者で住民登録の住所もしくは実家の住所にも案内が届かない場合は連絡をお願いします。

※志賀町「二十歳のつどい」は対象者を代表する実行委員を中心に企画・運営します。

※当日のライブ配信を取り止めます。式典動画の事後公開は、例年通り実施を予定しています。



投稿 短歌、俳句、川柳

四年ぶり妹帰省残暑かな
 亡き妻の写真持つ手に墓勤め
 軽やかに四時の時報蝉時雨
 稲屑火や夜の田面は絵の如し
 終戦の遠い厚き日通ずる人
 少なくなりてテレビで黙す
 去年より疲れが違うこの暑さ
 いつ迄続く天気と元氣
 猛暑夏の夕暮れ焔の草の中
 ひょうたん形のかぼちゃ横たう
 吊り下げる裸電球テント下の
 喜寿の幼友らのツボ焼きサザエ

岩田 勇
 山守 宏子
 土田エミ子
 智 子
 光 雄
 志津江
 松本理希三

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。短歌、俳句、川柳については1人1首(1句)として、毎月25日までに送付してください。紙面の都合上、掲載できない場合もありますのでご了承ください。(連絡先必須)

■宛先/〒925-0198 志賀町末吉千古1-1 志賀町教育委員会 生涯学習課まで



志賀・富来両館
保存期間の過ぎた

雑誌をお配りします！ 10/7(土)～10/31(火)

※ 10/7(土)～10/13(金) 1人2冊まで
10/14(土)～10/31(火) 冊数制限なし

新着案内

【一般書】

こぼれ桜
リスペクト
八月の御所グラウンド
死者の試写会へようこそ
蛍火 ぶらり平蔵 16

おすすめ PICK UP!

梶 よう子
ブレイディみかこ
万城目 学
赤川 次郎
吉岡 道夫

【児童書】

うかぶかな？しずむかな？

遠藤 宏・写真
川村 康文・文

はっばのほん
人間になりたかった犬
カタリン・カリコ
ネコのオーランドーの動物園

いわさゆうこ
今西 乃子
増田 ユリヤ
キャスリーン・ヘイル

【CD】

流行歌集
50周年記念シングルコレクション

ボブ・ディラン
吉 幾三

【DVD】

ナイル殺人事件
土を喰らう十二カ月

外国映画
日本映画

おすすめの本

助太刀のあと—素浪人始末記1 小杉 健治・著

飯野家に仕える松沼平八郎は、義弟から仇討ちの助太刀を頼まれる。だがその道中で妨害に遭ってしまう。期限が迫る中、平八郎は無事本懐を遂げられるのか—。

富来図書館では、時代小説の文庫本を多く所蔵しています。ご来館をお待ちしています！

図書館職員によるおはなし会

日時：10月4日(水)・18日(水) 16:00～
場所：志賀町立図書館・絵本コーナー



休館日 10月2日(月)・9日(月祝)・16日(月)・
23日(月)・30日(月)

SNSもチェック！



開館時間 平日 9:30～18:00
(土・日・祝～17:00)

☎ 志賀町立図書館 ☎ 32-1740

☎ 志賀町立富来図書館 ☎ 42-2777



志賀消防署

火災・救急・救助は 119 番！

☎ 志賀消防署 ☎ 32-1776 ☎ 富来分署 ☎ 42-1211



風水害に備える！

近年、台風や集中豪雨などの風水害が頻発し、日頃からの備えがより一層求められています。気象庁が発表する防災気象情報や町が発令する避難情報をテレビやラジオ、インターネット、携帯アプリ、防災行政無線などで入手し、迅速な対応を心掛けましょう。

日頃の備え

ハザードマップの確認

浸水が予測される場所や、避難の場所・経路の確認をしましょう。



非常用品の準備

衣類、非常食、懐中電灯 など

災害時に必要な物をあらかじめまとめておき、すぐに準備できるようにしましょう。



側溝や排水溝の清掃

自宅周辺の側溝などを事前に掃除し、水はけをよくしておきましょう。



事前準備

災害情報の確認

テレビ、ラジオ、携帯などで、最新の災害情報を確認する。



窓ガラスの飛散防止

窓ガラスが割れて飛散しないようにフィルムなどを貼りましょう。



家の周りを整理する

風の影響で物が飛んでいかないように、飛ばされそうな物は、自宅の中に入れましょう。



羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について

羽咋消防

検索

令和5年9月1日、羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正しました。急速充電設備、蓄電池設備、火気使用設備（厨房設備）の離隔距離、喫煙等の標識について改正したものです。詳しくは、羽咋郡市広域圏事務組合消防本部ホームページに掲載していますのでご覧ください。





4年ぶりに開催された地保・鶴野屋の秋季祭礼で

『能登ゼミ』学生66人が神輿の担ぎ手に

8月31日(木)～9月3日(日)の4日間、東洋大学『能登ゼミ』所属の学生らが森林保全活動のため稗造地区を訪れ、9月2日(土)の地保・鶴野屋両地区秋季祭礼に参加しました。

『能登ゼミ』は学生による地域づくりの一環で2012年に発足。2014年から毎年稗造地区を訪れ『大学の森』の保全活動に参加し、2015年から神輿の担ぎ手不足解消のため祭りの手伝いをしています。今年は東洋大学を中心に関わりのある金沢大学、北海学園大学、オーストラリアのカーティン大学の学生など66人が祭りに参加しました。前日、祭りで打ち鳴らす太鼓のリズムを富木神幸太鼓煌のメンバーに教わり、本番に臨みました。

学生らは住民と一緒に地保の白髭神社と、鶴野屋の白山神社の2基の神輿を担ぎ、「いやさかさー、いやさかさ」と声を張り上げて町内を練り歩きました。両地区の神輿が広場に到着すると祭礼が執り行われ、その後、学生と地元住民と一緒に昼食をとりながら会話を楽しみ、交流を深めました。最後に、学生が子どもたちから教わった太鼓と一緒に打ち鳴らし、祭りを活気づけました。



赤坂さん(中央)と同行した江上雅宏校長と山下勝監督

志賀高校レスリング部3年の赤坂さん

全国銅メダルと国体出場を報告

全国レスリング大会で3位に入賞した志賀高校レスリング部3年の赤坂和哉さんが、8月22日(火)に小泉町長と間嶋教育長を訪ね、全国3位と国体出場を報告しました。

赤坂さんは、6月3日(土)の北信越大会で優勝。7月27日(木)～30日(日)に北海道で開催された全国大会92kg級で3位に入賞しました。志賀高校レスリング部の創部以来、男子では初のインターハイ入賞です。赤坂さんは「目標が最低で3位だったので悔しさがある。国体では決勝にコマをすめられるよう練習に励みたい」と話しました。小泉町長は「悔しさをバネに練習に励んで」と激励しました。

志賀高校レスリング部OGの水澗さん・岡田さん

アジア2位・全国3位と国体出場を報告

志賀高校レスリング部OGで、大学進学後も活躍中の水澗琉奈さん(神奈川大2年)と岡田愛生さん(東洋大2年)が9月1日(金)に小泉町長を訪ね、今夏の大会成績の報告と、21日(木)から出場する国体への抱負を述べました。

水澗さんは7月のU20アジア選手権大会57kg級で2位、岡田さんは8月の全日本学生選手権50kg級で3位を報告。2人は「国体では優勝を目指す」と抱負を語りました。小泉町長は「それぞれ課題も見つかったと思う。次は優勝目指して頑張る」と激励しました。同高の江上雅宏校長とレスリング部の山下勝監督も同席しました。



U20 アジア大会2位の水澗さん(左)と全日本3位の岡田さん(右)



施設でお祝いを受けるナライさん

いつまでもお元気で、町内24番目のご長寿

西海千ノ浦の西崎ナライさんが100歳

西海千ノ浦の西崎ナライさんが8月22日(火)に100歳を迎えました。町からのお祝い状とお祝金は、新型コロナ感染防止のため、直接本人へ贈呈せず、後日家族に渡しました。

ナライさんは手先が器用で、もの作りがとても得意だそうです。「自分で工夫して」が口癖で、ナイロンテープでカゴを編んだり、折り紙やお守りなどを作り、特に得意な編み物では、先生として友だちにも教えていたそうです。

息子の妻のよしこさんは「負けず嫌いで、自分の思いをしっかりと伝えられる性格が好きです。義母のような芯のあるおばあちゃんになりたい」と語りました。

里本江の水彩画家・小堀浩さん

町の風景画を4小中学校に寄贈

9月8日(金)、里本江の小堀浩さんが間嶋教育長を訪ね、旧福浦灯台や山あいから見える富来小学校校舎など町の景気を描いた作品4点を町内4小中学校に寄贈しました。

小堀さんは、中学3年生の時に地元の写生大会で大賞に輝いたことがきっかけで、25年前の定年退職を機に62歳から再び絵を描き始めました。1カ月に2枚のペースで制作し、志賀町を描く美術展などに出展したり、富来病院で年2回個展を開いています。『必ず現場でスケッチすること』にこだわる小堀さんは「子どもたちに絵画に関心を持ってもらい、地元の風景を描いてほしい」と語りました。



間嶋教育長と話す小堀浩さん(中央)と妻の良子さん(右)



(左から) 矢萩さん、小泉町長、大岡さん

福野の大岡美智子さんと高浜町の矢萩厚子さん

ねんりんピックえひめ大会出場を報告

10月28日(土)～31日(火)に『第35回全国健康福祉祭 ねんりんピックえひめ大会』に出場する選手2人が、8月28日(月)、小泉町長を訪ね、大会出場への意気込みを伝えました。

弓道競技に出場する大岡美智子さんは「日頃の練習の成果を発揮し、結果を残せるように頑張ります」と話し、グラウンド・ゴルフに出場する矢萩厚子さんは「このような大会に出場できて光栄。体調管理に気をつけて頑張ります」と話しました。小泉町長は「ねんりんピックえひめ大会2023の出場おめでとうございます。体調を万全にして臨み、皆さんの健康増進に尽力してください」と激励しました。

町グラウンド・ゴルフ協会の選手3人と矢萩監督

かごしま国体出場を報告

9月23日(土)～24日(日)に鹿児島県霧島市で開かれる『特別国民体育大会公開競技 グラウンド・ゴルフ競技』に出場する選手ら6人が9月14日(木)、小泉町長を訪ねました。

県国体予選会で男女6位以内に入った選手12人のうち、町から森健治さん(富来地頭町)、上田よし子さん(八千代)、大矢節子さん(富来地頭町)の3人が選ばれ、監督として矢萩厚子さん(高浜町)が引率します。選手3人とも「精一杯頑張りたい」と意気込み、矢萩監督は「今年もトップを目指すメンバー揃い」と太鼓判。小泉町長は「けがのないよう、日頃の練習の成果を発揮し優勝を目指して」と激励しました。



(左から) 小泉町長、矢萩さん、大矢さん、森さん、上田さん、町協会長の星野孝男さん、事務局の山寺忠雄さん



子供太鼓打競技富来大会・大念寺子供太鼓打競技大会

4年ぶりに子供太鼓打大会が開催

9月3日(日)、富来地頭町商店街で子供太鼓打競技富来大会が開催されました。能登地区の小中学生28組53人が出場しました。上位入賞者は下記の通りです。

中学生の部：

- 【大関】小畑 海斗・竹田 颯太(鷺浦豊年小童太鼓)
- 【関脇】山澤 有結・田中 伶菜(土田紋六太鼓)
- 【小結】川端 遼太郎・加川 桜馬(輪島・和太鼓虎之介)

小学生の部：

- 【大関】端野 柚珠葵・向 柚珠(増穂八幡太鼓)
- 【関脇】安田 姫彩・飯山 希和(富木神幸太鼓 煌)
- 【小結】佐田 棕政・清水 悠吏(富木神幸太鼓 煌)

9月16日(土)、高浜町の大念寺八幡神社で、子供太鼓打競技大会が開催されました。能登地区の7団体44人が出場しました。上位入賞者は下記の通りです。

- 【横 綱】小畑 海斗・大葎原 峻(鷺浦豊年小童太鼓)
- 【大 関】山澤 有結・田中 伶菜(土田紋六太鼓)
- 【関 脇】北野 成貴・竹田 颯太(鷺浦豊年小童太鼓)
- 【小 結】福田 大気・上田 楓真(飯川天狗太鼓)
- 【番外1等】安田 姫彩・飯山 希和(富木神幸太鼓 煌)
- 【番外2等】平野 結花・辻口 璃華(土田紋六太鼓)
- 【番外3等】向 柚葵・端野 柚珠葵(増穂八幡太鼓)
- 大形 未那美・山崎 優香(輪島 祭り太鼓)



第22回子供太鼓打競技富来大会で上位入賞の皆さん



第28回大念寺子供太鼓打競技大会で上位入賞の皆さん



(左から)、黒島監督、李選手、小泉町長、イホール選手、中野取締役

プロバスケットチーム・金沢武士団

金沢武士団シーズン開幕を報告

9月14日(木)、金沢武士団の中野秀光代表取締役と黒島秀介監督、李洸勝選手、イホール ボヤルキム選手が小泉町長を訪ね、金沢武士団今シーズン開幕の報告をしました。

9月22日(金)～24日(日)には、志賀町総合体育館で第99回天皇杯 全日本バスケットボール選手権大会が開催されることにも触れ、中野取締役は「志賀町の体育館は観客との距離が近い。選手は日々練習に励みチームは大きく成長しているので、応援をお願いしたい」と話しました。小泉町長は「優勝を目指し、町民をファンにして、さらにバスケットボールの人気を高めてください」と激励しました。

一般社団法人 金沢レインボープライドが表敬訪問

性的マイノリティへの理解を求める

9月4日(月)、金沢レインボープライドの松中権代表らが小泉町長と間嶋教育長を訪問し、法人設立の趣旨や10月7日(土)～9日(月)にかけて開催される『金沢プライドウィーク2023』について説明しました。松中代表は「全ての方がLGBT(性的少数者)を正しく理解し、性の多様性を認めることで、誰もが安心して暮らせる地域を目指す。私たちの周りにもさまざまな悩みや苦しみを打ち明けることが出来ず悩んでいる人がいる。気に留めて行動し配慮する必要がある」と話し、性について気軽に相談できる「にじのま相談室」を紹介しました。



性的マイノリティへの差別・偏見の解消と理解を求める松中代表(左)